

令和 5 年度 学校経営環境分析書

安浦中学校区 校番 33 学校名 呉市立安登小学校

1 学校の内外環境の分析

外部環境	<p><b>O</b> (支援的要因)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の方が教育活動に対して協力的である。</li> <li>○地域の施設が協力的で、体験活動や交流活動ができる。</li> <li>○民生委員・児童委員、防災リーダー等のゲストティーチャーとしての支援が強く、地域とのふれあいを通して豊かな心を育むことができる。</li> <li>○ICT環境が整っている。</li> <li>○自然環境に恵まれている。</li> </ul>	<p><b>S</b> (強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員間の連携がスムーズで、対応が迅速にできている。(情報の共有等)</li> <li>○小中が連携し、基本的な考え方を基に単元づくり・授業改善に取り組んでいる。</li> <li>○縦割り班活動を通して、異学年交流ができています。</li> <li>○見通しをもたせたり、事前に練習をして自信をもたせたりすると、力を発揮できる児童が多い。</li> </ul>	内部環境
	<p><b>T</b> (阻害的要因)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○運動場が狭く、運動スペースがとりにくい。</li> <li>○校外学習での見学場所が遠い。</li> <li>○単学級のため、人間関係が固定化しやすい。</li> <li>○教員が少ないため、十分な個別指導ができにくい。</li> </ul>	<p><b>W</b> (弱み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学力差があり、基礎学力の定着度が低い児童がおり、読解力に課題がある。</li> <li>○主体的に判断したり、行動したりする自主性に課題がある。また、経験が不足している。</li> <li>○あいさつや返事の声小さい。</li> <li>○臨機応変な対応が難しい児童が多い。</li> <li>○休みがちの児童が多い。</li> <li>○防災を自分のこととして捉えて課題をもつことが難しい。</li> </ul>	

支援的要因と強みを生かした活動・取組は

- 高まりあえる教職員集団を目指し、授業改善に取り組む。
- 地域との関わりを大切にしながら教育活動を継続し、心豊かな人間形成を目指す。
- 高学年の活躍の場を設定し、ふり返りや評価をすることでリーダー性を高める。
- 防災教育を充実させる。
- ICTを効果的に活用する。

○あいさつ・返事の指導を継続する。

- 学力向上に向けて実態把握をし、基礎学力の定着を図る。
- お互いを認めたり仲間と協力したりする活動を通して、学びを深めていく。
- 生活目標等の取組を通して、気付き・考え・行動する児童を育成する。
- いろいろな経験を積み、自信をもたせる。

阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は

2 重点課題

- 日々の授業改善及び逆向き設計シートの活用により、思考力・判断力・表現力を高める。
- 児童自らが主体的に判断したり、行動したりする自主性をもたせる。
- 「自分の命は自分で守る」力を育成するとともに、地域の防災に貢献する。
- タブレットを効果的に活用するなど業務改善を行い、働きやすい職場環境を実現する。